

## 「2019年冬期対策に関する申し入れ」団体交渉③

### 【県北地区関連】

2項 昨年度、上り列車が碓ヶ関駅中線から進出する際にホーム上の雪の雪庇と衝撃する事象があった為、線路側に除雪した雪がはみ出さないように対策を講じること。

#### 組合

・3月の雪解け時期の事象。溶けた雪が固まりホームからはみ出し衝突している。

#### 会社

・事象を把握していない。しかしホームから出ているようであれば危険ということ、CSPに周知していく。

### 【津軽地区関連】

1項 弘前駅構内上り2番線は軌間内に雪が溜まり軌道できないことが多いことから、融雪マットを設置すること。

#### 組合

・上り2番で起動できない事象が発生する。会社で原因を掴んでいることはあるのか？

#### 会社

・押し込んできた雪が原因かはわからないが、現場からも声があがっている。融雪マットの設置には優先順位があり今は設置する考えはない。上り2番を注視していく必要はある。

2項 昨年度、津軽新城駅上り1番線で抱き込みが発生したため、機械除雪を行うこと。

#### 組合

- ・上り1番線は毎日除雪しているのか？
- ・今後はしっかり除雪するのか？

#### 会社

・投排雪保守用車は走っているが、上り1番線は通過するだけ。積雪が多くなればMCRが入る。  
・津軽新城折り返し列車が多いので、押ししてきた雪が溜まってしまっていた。  
・スポット巡回などで溜まっているようであれば、間合いを取って人力で除雪する。

3項 鯉ヶ沢駅構内および深浦駅構内の指定通路が入換開始前までに除雪されていないことが多いため、除雪体制を検討し関係箇所と調整すること。

#### 組合

- ・グループ会社と調整とあるが、何を調整しているのか？
- ・特に深浦駅構内の指定通路が除雪されていない。
- ・昨年、深浦駅構内車庫2番に行くホーム端の柵の前に、除雪した雪が積まれ通れないことがあったので改善して欲しい。

#### 会社

・先に指定通路をやってから、その後ホームの乗降口などを除雪するように調整している。  
・東能代からJARSが月に数回除雪している。積雪が多いようであれば、乗務員からも当直などに連絡して欲しい。  
・改善するよう周知していく。

**問題点を集約し職場から発信することを強化しよう！  
全組合員で安全を第一に今冬期を乗り越えよう！**